





# 本年一度 追加申請なし

注目される來年度

## 入國認可數

本年度アラジル渡航日本移民の入

國數は豫想外の増加を示し、海興

白鳥支店長が過船來出府し、追加

申請に奔走を續けた。あつたこ

は既報した如くであるが、最近の

模様では、艦隊の難障があり年内

に実現することは困難の如く、十

月以降移民船では入國者が多少調

節された見送である。

専近母國の海外進出の氣運は非

常時の聲と共に急激に昂り、アラ

ジル渡航も著しく希望する者が多

く、關係官廳もこれが氣運の醸成

に非常な努力を拂つてゐる際の

度、明年度は更に多數の入國者を

迎へる豫想で海興側も少くも三萬

の入國数を認可され度いと希望し

浦宜補の兩夫人は歸國の答

文

小峯通譯官

留守役を果し歸府

黒澤、三浦兩夫人歸國

文

不老壽

シルヴァーの日本進出には

グワラナの日本進出には

沿岸の運賃低減が急務

経済使節バラ代表

シルヴァーの談

伯國沿岸貿易の運賃が高價に過ぎ

常の聲に於ける印象は勿論日伯通商

促進法につき諸新聞を通じ意見の

發表を行つてある、一行中特にリ

あるとして日伯貿易の發達上に

お慶祝より派遣せられたエン

してゐる

